

基礎看護講義内容

I 総論 (I)

1. 緒言  
看護とは
2. 看護の原理
  - (1) 看護の対象とその背景
    - イ. 個人  
健康人  
病人
    - ロ. 家族
    - ハ. 地域社会 (Community)
  - (2) 看護の場所と保健医療従事者
    - イ. 医療施設
    - ロ. 保健施設
    - ハ. 保健医療従事者
  - (3) 看護の機能
    - イ. 健康の保持・増進
    - ロ. 疾病の予防
    - ハ. シの発見
    - ニ. 健康回復

philosophy  
倫理学  
(看護学)

1000  
看護学

102 h. 実習  
- 14 h.  
48. class  
30. 2nd  
14. dem  
6. 3rd  
4. wa.  
4. 12th  
6. 見報  
18. 1st  
4. 2nd  
8. 2nd  
6. Report

① Lecture 内容充実  
② 地の利科の関連  
内容  
③ 執筆の方法 — 自由研究  
Personal Needs  
学生負担 → Class 2 2合72  
見報 — 準レポート

II 総論 (II)

1. 看護の活動方式
  - (1) 対象別看護活動の特色
  - (2) 総合看護
2. 看護管理  
看護組織・運営
3. 看護研究  
対象に関する研究・看護場所に関する研究  
看護機能に関する研究・看護方法、技術に関する研究  
看護活動に関する研究・総合的研究・その他
4. 看護教育
5. 現在看護の遭遇する問題点
6. まとの

Social  
Sociology

basic (fundamental)  
Nursing

III 看護の方法と技術

1. 看護の方法と技術の原則
2. 観察と記録
3. 感染予防  
滅菌・消毒 (手洗い)・隔離・洗滌
4. Personal Needs
  - (1) 環境整備
  - (2) 衣類と病床
  - (3) 身体の清潔
  - (4) 排泄  
浣腸・導尿・利尿后消毒を含む
  - (5) 食事  
経管栄養法を含む
  - (6) 安楽 (Comfort)  
器法・抑制法を含む
5. 投薬  
経口、坐薬、塗布、塗擦 注射 吸入、その他
6. 死後の処置
7. 救急法  
胃管法を含む
8. 指導法

Scientific

看護原論